

第245回 教育研究評議会議事要録

日時 令和7年1月27日（月）15時00分～15時50分
場所 甲府キャンパス大学本部棟第1会議室

出席者

（評議員）中村学長、黒澤・奥田・茅・市川・木内・小林 各理事 埴・岩崎 各副学長
服部・小泉・中山・岸上 各学域長、幸田附属図書館長
田中・郷・武井・大山・川村 各教授
（列席者）井上・小谷・島 各学長補佐、小俣・數野 各監事
志村・土屋・深澤・種田・壬生・雨宮・望月・石原 各部長
永倉・植村・齊藤・岩元・白澤・大坂・笹原・大森・千野 各課長

議事要録確認

第244回教育研究評議会（R6.12.24開催）議事要録を確認した。

報告事項

- 1 令和8年度入学試験実施日程等について
奥田理事から、資料1により、大学入試本部会議において、令和7年度に実施する令和8年度入学者選抜試験の実施日程等を決定したことについて報告があった。
- 2 来客専用駐車スペース（甲府西キャンパスJ号館前）の整備について
志村総務企画部長から、資料2により、甲府西キャンパスJ号館前に来客者専用駐車スペース（6台程度）を確保・整備することについて報告があった。
- 3 「Giving Campaign 2024」実施結果について
永倉総務課長から、資料3により、「Giving Campaign 2024」の概要や実施結果等について報告があった。
- 4 学長補佐会からの提言について
黒澤理事から、資料4により、学長から諮問を受け、本学が目指すべき姿やその実現の方策に関して、学長補佐会から提言が行われたことについて報告があった。
岩崎副学長から、「各種リソースを地域社会に還元するための取組」として、中央市と医学部との地域連携を進めており、出前講義を検討している旨の補足説明があった。
中村学長から、利便性の高い甲府駅周辺で中高生を対象とした公開講座の実施等を検討していきたい旨の発言があった。
- 5 教員の採用（昇任）報告について
土屋人事部長から、資料5により、教員の採用（6名）及び昇任（3名）を行ったことについて報告があった。
- 6 令和7年度概算要求（運営費交付金及び施設整備費補助金）の状況について
市川理事から、資料6により、令和7年度概算要求を行っていた運営費交付金及び施設整備費補助金に係る文部科学省からの予算内示概要について報告があった。

7 施設の現状と課題について

市川理事から、資料 7 により、施設の現状と老朽化状況等の課題及び今後の整備計画等を共有するため、「施設の現状と課題 2024」を作成したことについて報告があった。

審議事項

1 令和 7 年度 学内研究プロジェクト（案）について

茅理事から、資料 8 により、論文発表数の増加につなげるための支援策として令和 7 年度は 5 つの標記プロジェクトを実施することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。
中村学長から、本プロジェクトについて学内に十分周知するとともに、適切な評価を行っていただきたい旨の発言があった。

2 学則及び大学院学則の一部改正（案）について

黒澤理事から、資料 9 により、全学共通教育におけるクォーター制度の導入や医学部医学科の入学定員暫定増措置、教育学部及び生命環境学部の入学定員の変更等に伴い、関係規則を一部改正することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

3 中期計画の変更（案）について

黒澤理事から、資料 10 により、自然教育園を来年度以降に譲渡する（売却）こと、及び令和 7 年度入学定員を変更することに伴い、中期計画の変更手続きを行うことについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

4 令和 6 年度自己点検・評価に向けた実施方法等の見直し（案）について

黒澤理事から、資料 11 により、各学域等における令和 6 年度計画に対する自己点検・評価の実施方法等を見直すこと、及びこれを踏まえた「令和 6 年度自己点検・評価実施方法等」の原案について説明があり、審議の結果、これを承認した。

5 令和 6 年度学内補正予算（二次）編成（案）について

市川理事から、資料 12 により、文部科学省令和 6 年度補正予算において本学に措置された光熱費高騰対応財源及び人事院勧告への対応財源に関して、学内補正予算（二次）を編成することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

6 令和 7 年度学内予算編成方針（案）について

市川理事から、資料 13 により、令和 7 年度学内当初予算を編成するにあたり、方針を定めることについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

7 大学管理スペースの使用許可（案）について

市川理事から、資料 14 により、標記使用許可（1 件）について説明があり、審議の結果、これを承認した。

その他

・茅理事から、昨年 12 月に発生した韓国派遣留学生の事故の概要及び本学の対応について報告があった。

中村学長から、留学中の日本人学生及び受入れ外国人留学生が体調不良となった場合の対応について、関係者へ周知徹底するとともに、本学の医療関係者へ常時相談できるようなシステムを国際化推進センターが中心となって構築してほしい旨の発言があった。

・中村学長から、日本学術振興会（文部科学省）が公募した「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業」において申請した「クリーンエネルギー研究拠点」事業が採択されたことの報告があり、併せて関係者への謝辞が述べられた。また、「先端脳科学研究拠点」事業については、採択に至らなかったものの、引き続き同研究の支援を継続していきたい旨、併せて発言があった。

岩崎副学長から、「先端脳科学研究拠点」事業については、順天堂大学の関係者と今後の方策について検討していきたい旨の発言があった。

※ 次回は、令和7年2月25日（火）15時00分から開催することを確認した。